2015 年4月 30 日

野村不動産ホールディングス株式会社

（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2015年３月期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：中井　加明三）は、本日、2015年３月期連結決算（2014年４月１日～2015年３月31日）を確定しましたので、お知らせいたします。なお、詳細については、「平成27年３月期　決算短信」をあわせてご参照下さい。

＜ハイライト＞

■2015年３月期の連結業績は、売上高が5,671億円（2014年３月期比6.6％増）、営業利益が718億円（同3.2％減）、経常利益が636億円（同0.6％減）、当期純利益が384億円（同43.2％増）となりました。売上高については、住宅分譲事業において計上戸数が増加したこと、及び仲介・CRE事業において手数料が増加したこと等により、増収を確保いたしましたが、営業利益、経常利益については、賃貸事業において一部の大口テナントが移転したこと、及び2014年３月期に計上した野村不動産マスターファンド投資法人の上場に伴う資産取得報酬の反動等により、減益となりました。一方、当期純利益については、2014年３月期と比べ、特別損失が減少したこと、及び法人税率引き下げによる繰延税金資産・負債の取り崩し等により、増益となりました。なお、売上高と当期純利益は過去最高水準となりました。

■住宅事業セグメント・・・住宅分譲部門では、マンションと一戸建てを合わせた計上戸数が7,021戸（2014年３月期比812戸増）となり、過去最多を更新いたしました。なお、2016年３月期の計上予定戸数6,500戸に対する期初時点の契約進捗率は63.0％と順調に推移しております。

■賃貸事業セグメント・・・賃貸部門では、浜松町ビルディングにおいて、㈱東芝の一部移転等に伴い空室率が大幅に上昇いたしましたが、当オフィスのリーシングは順調に進捗したため、期末時点の空室率は、第３四半期末の空室率7.0％から4.5％に低下いたしました。

■2016年３月期の業績予想は、売上高5,850億円（2015年３月期比3.1％増）、営業利益は730億円（同1.5％増）、経常利益は640億円（同0.5％増）と増収・増益となる見通しです。また、当期純利益については、380億円（同1.1％減）と減益を見込んでおりますが、これは主に、2015年３月期の法人税率引き下げによる影響の反動等によるものです。

■2015年３月期の期末配当金は、４月15日に公表いたしました通り、１株当たり25円に増配する予定であり、2015年３月期の年間配当金は１株当たり45円となる予定です。さらに、2016年３月期の年間配当金についても、１株当たり50円に増配する予定です。

以　上

（添付資料）

平成27年３月期　決算短信

2015年３月期　決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（宇佐美・平野）

TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445